

久留米大学商学部・3つのポリシー

アドミッションポリシー

「新しい社会をひらくビジネス・リーダーの育成」を教育理念とし、それを実現するために「ビジネス」について教育・研究することを使命としています。現代ビジネスのグローバル化・複雑化に伴ってより高度な知識と技術が求められていますが、一方で価値観の多様化が進み、より個性的人材が求められる時代でもあります。よって、商学部では「多様で意欲ある人材の受け入れ」を目指して、「多様な素質・素養を持った人材を評価し、受け入れること」を入学者受入方針としています。

カリキュラムポリシー

「新しい社会をひらくビジネス・リーダー」へと成長していくことができるように、教養、語学、情報などの普通教育科目、および商学系・経営学系・会計学系などの専門教育科目からなる卒業単位科目を「正課教育カリキュラム」として配置しています。~~専門教育科目は1科目4単位制をとっており、体系的にじっくりと理解させるような体制をとっています。~~また、すべての学年に演習（ゼミ）を配置し、学生一人一人にきめ細かい教育ができる体制をとっています。さらに、公的専門資格の取得希望者に向けた卒業単位外科目を「特別教育カリキュラム」として配置しています。こうしたカリキュラムを通じて、人へ、地域へ、そして世界へ貢献できる人間性豊かな実践的人材を育成しています。

ディプロマポリシー

「新しい社会をひらくビジネス・リーダーの育成」という教育理念に立って、ビジネス社会の担い手となる人間性豊かで、広く社会の発展・向上に貢献できるような人材を育成するために、学生に対して、厳格な成績評価と適切な卒業研究指導に基づき、所定の単位を認定します。教育理念を実現するための、論理的な思考力・コミュニケーション力・実行力を身につけた学生に対して、**商学主 学士(商学)**を授与しています。

カリキュラムの全体像

(2015年度以降入学生適用)

区分		目的	開講年次	
普通教育科目	教養科目	基礎教養科目	人生を豊かにする教養を身に付ける。	
		ビジネス教養科目	ビジネスに結びつく教養を身に付ける。	
		キャリア教育科目	就活に向けて人間力をアップする。	
	外国語科目	基礎外国語科目	日常生活に困らない語学力を身に付ける。	1年次
		ビジネス外国語科目	ビジネスに役立つ語学力を身に付ける。	主に2年次
	情報科目	PCによる基本的な情報処理能力を身に付ける。	1年次	
専門教育科目	必修科目	1年次に簿記を、2年次以降は演習（ゼミ）で高	各年次	
	選択必修科目	各入門科目（商学・経営学・会計学・経済学）で、	1年次	
	選択科目	社会人として身に付けたい専門知識を習得。	主に2年次	
	関連科目	社会人の奥行きを育む専門知識を習得。		

注1：各区分で卒業に必要な単位数については、本書内「卒業に要する単位（2015年度以降入学生適用）」を参照。

注2：上記以外にも、資格取得のための「その他の科目」という科目区分があります。但し、「その他の科目」は卒業に必要な単位数に算入されません。

Web履修までにすべきこと

1. 4年後の自分を想像し、そのためにどんな勉強をしていきたいか大まかに考えよう。
2. 学部オリエンテーション（4月1日）で、カリキュラムの全体像をつかむとともに、自分に関係する日程をしっかりとチェックしよう。
3. ゼミオリエンテーション（4月3日）では、担当教員の指導を聞きながら、1年次主要科目（→本書内「はじめての履修登録（新入生用）」参照）と外国語科目を履修届（自分の時間割表）に埋めましょう。
4. Web履修までに、空いているコマに教養科目（基礎教養科目、ビジネス教養科目、キャリア教育科目）を、全体で48単位を超えない範囲でできるだけ履修届に埋めましょう。但し、卒業必要単位数に含まれない「その他の科目」は48単位を超えて履修可能です。
5. 手書きした履修届をもとに、Web履修（4月4日）に臨みます。

Web履修後ゆっくり考えてほしいこと

履修の手続きが一段落したら、2年生以降のことも少し考えてみましょう。商学部の専門科目は、ほとんどが「専門教育科目」内の選択科目として配置され、（一部の例外を除き）2年次から履修可能です。専門科目はさらに、商学系科目、経営学系科目、会計学系科目に分類されます。詳しくは、本書内「2年生以上の皆さんへ」を参照してください。今のうちから、ぜひ「**学修ガイドブック**」「**学修シラバスブック**」にある講義概要に目を通して、2年生以降どんな科目を勉強したいか、考えてみましょう。

また、2年次以降のキャリア教育科目には、ディベートやインターンシップといった、就活に直結する科目もあります。積極的に履修して、人間力を高めましょう。

さらに、短期の海外語学研修や、交換留学の制度もあり、留学先で取得した単位を卒業単位に加えることができます。若いうちに海外で見聞を広げることは、自分の人生の中で大きな財産になることでしょう。

普通教育科目（教養・外国語・情報科目）開講科目表

【2015年度入学生】

〔商学科〕

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	科目	単位	科目	単位	科目	単位	科目	単位	
普通教育科目	基礎教養科目	哲学Ⅰ	2	西洋哲学	2	環境科学Ⅰ	2	美術Ⅰ	2
		哲学Ⅱ	2	東洋哲学	2	環境科学Ⅱ	2	美術Ⅱ	2
		現代の世界	2	論理学Ⅰ	2	日本文学	2	健康科学概論	2
		現代の日本	2	論理学Ⅱ	2	西洋文学	2	スポーツ科学概論	2
		ボランティア論Ⅰ	2	心理学	2	物理学	2	スポーツ	1
		ボランティア論Ⅱ	2	文化人類学Ⅰ	2	化学	2	久留米学（歴史と環境）	2
		現代科学論Ⅰ	2	文化人類学Ⅱ	2	地学Ⅰ	2	久留米学（文化と社会）	2
		現代科学論Ⅱ	2	人文地理学Ⅰ	2	地学Ⅱ	2	久留米・筑後体験演習	2
		基礎統計数学Ⅰ	2	人文地理学Ⅱ	2	生物学	2		
		基礎統計数学Ⅱ	2	工芸とデザインⅠ	2	工芸とデザインⅡ	2		
	【留学生対象科目】								
		日本の歴史文化Ⅰ	2	日本の歴史文化Ⅱ	2	日本の政治経済Ⅰ	2	日本の政治経済Ⅱ	2
		日本の文化と経営Ⅰ	2	日本の文化と経営Ⅱ	2				
	ビジネス教養科目	環境とビジネスⅠ	2	東アジア文化論Ⅰ	2	社会学Ⅰ	2	西洋史学Ⅱ	2
環境とビジネスⅡ		2	東アジア文化論Ⅱ	2	社会学Ⅱ	2	中国史学	2	
ビジネス心理学Ⅰ		2	ビジネス倫理学Ⅰ	2	政治学Ⅰ	2	朝鮮史学	2	
ビジネス心理学Ⅱ		2	ビジネス倫理学Ⅱ	2	政治学Ⅱ	2	人間関係トレーニング入門	2	
リーダーシップ論Ⅰ		2	法学Ⅰ	2	日本史学	2			
リーダーシップ論Ⅱ		2	法学Ⅱ	2	西洋史学Ⅰ	2			
キャリア教育科目	大学とキャリア	2							
	社会とキャリア	2							
			仕事とキャリア	2	ディベート	2			
			インターンシップ	4	キャリア・フィールドワーク	4	キャリア・プロジェクト	2	
外国語科目	基礎外国語科目	英語コア初級	4	英語コア上級	4	ドイツ語Ⅰ	4	韓国語Ⅰ	4
		英語コア初級	4	英語ｽﾎﾟｰｸ-ｲﾝﾀﾗｸｼｮﾝ1	1	フランス語Ⅰ	4	外国語特講Ⅰ	2
		英語コア中級	4	英語ｽﾎﾟｰｸ-ｲﾝﾀﾗｸｼｮﾝ2	1	中国語Ⅰ	4	留学生日本語Ⅰ	4
	ビジネス外国語科目	英語ｽﾎﾟｰｸ-ｲﾝﾀﾗｸｼｮﾝ3	1						
		英語ｽﾎﾟｰｸ-ｲﾝﾀﾗｸｼｮﾝ4	1					留学生日本語Ⅱ※留学生のみ	4
				英語ｽﾎﾟｰｸ-ｲﾝﾀﾗｸｼｮﾝ5	1	英語ﾌﾟﾚｼﾞｪﾝﾃｰｼﾞｮﾝD(発展)	2	中国語Ⅱ	4
				英語ｽﾎﾟｰｸ-ｲﾝﾀﾗｸｼｮﾝ6	1	英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝE	2	中国語インテンシブ1	3
				英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝA(導入)	2	英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝF	2	中国語インテンシブ2	3
				英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝB(導入)	2	英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝG	2	韓国語Ⅱ	4
				英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝC(導入)	2	英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝH	2	韓国語インテンシブ1	3
				英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝD(導入)	2	英語インテンシブ1	4	韓国語インテンシブ2	3
				英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝA(発展)	2	英語インテンシブ2	4	外国語特講Ⅱ	2
				英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝB(発展)	2	ドイツ語Ⅱ	4	留学生日本語Ⅱ	4
				英語ﾌﾟﾚｼﾞﾞﾝﾃｰｼﾞｮﾝC(発展)	2	フランス語Ⅱ	4		
				ドイツ語Ⅲ	2	韓国語Ⅲ	2		
				フランス語Ⅲ	2	韓国語インテンシブ3	3		
				中国語Ⅲ	2	韓国語インテンシブ4	3		
				中国語インテンシブ3	3	留学生日本語Ⅲ	4		
				中国語インテンシブ4	3				
情報科目	情報処理入門	4							

※当年度休講科目

- 【注意】 1 2011年度入学生は「社会学」と「法学」は基礎教養科目
 2 「大学とキャリア」は1年生のみ受講可
 3 「インターンシップ」は2年生と3年生のみ受講可
 4 「キャリア・フィールドワーク」は2年生と3年生のみ受講可
 5 「キャリア・プロジェクト」は3年生のみ受講可

平成27年度 専門教育科目開講科目表
2015～2009年度入学生対応

(卒業に要する単位の科目系列に対応)

区分	開講科目	単位	配当年次	期別	備考	
必修科目	簿記原理	4	1	前期	※週2回授業 ※指定クラス(ア)(イ)(S)	
	情報処理入門	4	1	通年	※指定クラス(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)(カ)	
	演習Ⅱ	4	2	通年		
	演習Ⅲ	4	3	通年		
	演習Ⅳ	4	4	通年		
選択必修科目	商学入門Ⅰ/Ⅱ	各2	1	前期/後期	指定クラス(ア)(イ)※1年生	
	経営学入門Ⅰ/Ⅱ	各2	1	前期/後期	指定クラス(ア)(イ)※1年生	
	会計学入門Ⅰ/Ⅱ	各2	1	後期	※週2回授業 ※指定クラス(ア)(イ)※1年生	
	経済学入門Ⅰ/Ⅱ	各2	1	前期/後期		
選択科目	初年次 教育科目 演習Ⅰ	4	1	通年		
	共通科目	外国書講読Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		実践経営論	2	2	後期	
		実践知的財産論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		医療マネジメント論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	集中	
		スポーツ・ビジネス論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		福祉マネジメント論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期	※週2回授業
		健康マネジメント論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		医業経営コンサルティング論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	集中	
		ビジネス実務総論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期	※週2回授業
		ビジネス実務演習Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		実践ビジネス英語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		実践ビジネス韓国語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		実践ビジネス中国語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		実践ビジネス日本語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		実践ビジネス応用日本語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		実践ビジネス応用英語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
	実践ビジネス応用中国語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期		
	実践ビジネス応用韓国語Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期		
	商学系科目	流通システム論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		流通政策論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		マーケティング論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		消費者行動論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		マーケティング・コミュニケーション論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		国際マーケティング論Ⅰ・Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		貿易論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		eビジネス論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
交通論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	前期/後期		
国際物流論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	前期/後期		
観光ビジネス論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	前期/後期		
サービスビジネス論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期			
保険システム論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期	※週2回授業		
保険産業論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	後期	※週2回授業		

《学修ガイドブック28ページ》

区分	開講科目	単位	配当年次	期別	備考	
選択科目	商学系科目	金融論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		銀行論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		証券市場論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		地域マーケティング論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		国際金融論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		日本産業史Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		商学特講Ⅰ（実践広告ビジネス論）	2	2		休講
	経営学系科目	経営管理論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		経営心理学Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期	※週2回授業
		経営史Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		人的資源管理論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		経営財務論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		生産管理論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		経営組織論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		経営戦略論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		経営診断論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期	※週2回授業
		企業論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		中小企業経営論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	後期前期/後期	※週2回授業
		国際経営論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		労使関係論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		オペレーションズ・リサーチ	各2	2	前期/後期	
		経営情報システム論	各2	2	前期/後期	
		応用情報科学Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		経営情報プログラミングⅠ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		経営情報プログラミング応用Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		コンピュータ原論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		プログラミング原論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
	比較経営論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期		
	経営統計論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期		
	ITビジネス論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期		
	経営データ解析Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講	
	経営学特講Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講	
	会計学系科目	中級簿記AⅠ/Ⅱ	各2	1	前期/後期	
中級簿記BⅠ/Ⅱ		各2	1	前期	※週2回授業	
上級簿記AⅠ/Ⅱ		各2	1	前期/後期		
上級簿記BⅠ/Ⅱ		各2	1	前期/後期		
上級簿記CⅠ/Ⅱ		各2	1	前期	※週2回授業 ※上級簿記DⅠ/Ⅱと同時履修	
上級簿記DⅠ/Ⅱ		各2	1	前期	※週2回授業 ※上級簿記CⅠ/Ⅱと同時履修	
工業簿記論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	前期前期/後期	※週2回授業	
原価計算論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	通年前期/後期		
財務諸表論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	通年前期/後期		
税務会計論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	前期	※週2回授業	
経営情報分析論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	後期	休講※週2回授業	
会計監査論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	前期/後期		
管理会計論Ⅰ/Ⅱ		各2	2	前期/後期		
会計情報論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期			

《学修ガイドブック29ページ》

区分	開講科目	単位	配当年次	期別	備考	
選択科目	会計学系科目	会計史Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		国際会計論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		環境会計論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	後期	※週2回授業
		知財会計論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		コンピュータ会計論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		実践会計論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期	※週2回授業
		原価企画論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		原価管理論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	後期/後期後期	※週2回授業
		会計学特講Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
関連科目	(経済学系)	ミクロ経済学Ⅰ	各2	1	前期	
		ミクロ経済学Ⅱ	各2	2	前期	
		マクロ経済学Ⅰ	各2	1	後期	
		マクロ経済学Ⅱ	各2	2	前期	
		日本経済論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		国際経済概論	2	2	前期	※旧名称：国際経済論Ⅰ
		国際経済論	2	2	後期	※旧名称：国際経済論Ⅱ
		経済政策Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		財政学Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		地方財政論Ⅰ/Ⅱ	各2	2		休講
		行財政論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		日本経済史Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		経済地理Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		産業構造論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
	(法学系)	憲法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	休講
		民法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		商法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		行政法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		労働法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	後期/後期	
		国際関係論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		税法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		国際取引法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期	「国際取引法Ⅰ」は休講
		知的所有権法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		著作権法Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	※隔週授業
	(社会学系)	比較政治学Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
		産業社会学	2	2	前期	
		環境社会学Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期	
情報と社会		2	2	前期		
	情報化と職業	2	2	後期	※旧：情報化社会と職業	
※	筑後川流域社会経済論Ⅰ/Ⅱ	各2	2	前期/後期		
※	地域人材育成実習演習	2	1	通年集中	休講	

※他学部関連科目（4単位まで関連科目として認定可）

<<学修ガイドブック34ページ>>

区分	開講科目	単位	配当年次	期別	備考	
図書館司書課程科目	生涯学習概論	2	1	集中		
	図書館情報論	2	1	前期		
	図書館情報技術論	2	1	後期	旧名称「情報機器論」	
	図書館制度・経営論	2	1	後期	旧名称「図書館経営論」	
	図書館サービス概論	2	1	前期	旧名称「図書館サービス論」	
	情報サービス論	2	2	前期	※隔週授業	
	児童サービス論	2	1	前期		
	情報サービス演習Ⅰ	1	2		休講 旧名称「情報検索演習」	
	情報サービス演習Ⅱ	1	2		休講 旧名称「レファレンスサービス演習」	
	図書館情報資源概論	2	2	前期	旧名称「図書館資料論」	
	情報資源組織論	2	2	前期	旧名称「資料組織論」	
	情報資源組織演習Ⅰ/Ⅱ	各1	2	後期	旧名称「資料組織論演習Ⅰ/Ⅱ」	
	図書館基礎特論	2	2		休講	
	図書館サービス特論	2	2	後期		
	図書館情報資源特論	2	2	後期	旧名称「専門資料論」	
	図書・図書館史	2	1	前期	旧名称「図書及び図書館史」	
	図書館総合演習	1	2		休講	
	図書館実習	1	4	集中		
	その他の科目	言語学Ⅰ	2	1	前期	
		言語学Ⅱ	2	1	後期	
日本語表現法Ⅰ		2	1	前期		
日本語表現法Ⅱ		2	1	後期		
日本語教授法Ⅰ		2	2	前期		
日本語教授法Ⅱ		2	2	後期		
日英対照言語学		2	2	前期		
日本語文法論		2	2	後期		
日本語音声学		2	2	前期		
日本語学概論Ⅰ		2	2	前期		
日本語学概論Ⅱ		2	2	後期		
中国語学概論Ⅰ		2	2	前期		
中国語学概論Ⅱ		2	2	後期		
社会言語学Ⅰ		2	2	前期		
社会言語学Ⅱ		2	2	後期		
日本語教育実習Ⅰ	2	3	集中			
資格講座関連等	キャリア特講	2	3	前期/後期		
	久留米学(歴史と環境)	2	1	前期		
	久留米学(文化と社会)	2	1	後期		
	判断推理	2	1	前期		
	数的推理	2	1	後期		
	応用判断推理	2	2	前期		
	応用数的推理	2	2	後期		
	日商簿記1級(会計学)	4	2		休講	
	日商簿記1級(原価計算)	4	2		休講	
	日商簿記1級(商業簿記)	4	2		休講	
	日商簿記1級(工業簿記)	4	2		休講	
	日商簿記2級(商業簿記)	4	2		休講	
	日商簿記2級(工業簿記)	4	2		休講	
	日商簿記3級	4	2		休講	
	医療事務	4	2		休講	
	医療秘書	4	1		休講	
	ファイナンシャルプランナー2級	4	4	前期	※週2回授業	
	ファイナンシャルプランナー3級	4	1	前期	※週2回授業	
	販売士2級	4	1	前期	※週2回授業	
	日本国憲法	2	1	後期	※教職希望者のみ履修可能	
基礎教育科目講座(国語)	1	1	前期			
基礎教育科目講座(社会)	1	1	前期			
基礎教育科目講座(数学)	1	1	前期/後期			
英語オプション	2	1	通年	※2014年度入学生のみ		
英語インテンシブ	4	1	前期/後期			

履修科目登録上注意を要する科目

〔履修条件科目〕 下記の科目は、次の点に留意して履修科目を登録してください。

2015 年度開講科目	履 修 条 件
各科目のⅠ・Ⅱ	履修条件のある科目がありますので、講義要項を参照してください。 特にⅠ・Ⅱの同時履修が必要な科目については、注意してください。
教職の意義 (a) (b) 道徳指導法 (a) (b) 他	同一担当者が2分割授業（同授業内容で、異なった時間2分割）のため、どちらか一方を履修してください。
哲学（現代哲学）	2011年度以前入学生が履修できます。 ※2015年度は休講
哲学（現代哲学）Ⅰ	2010年度以前入学生と2015年度以降入学生が履修できます。 ※2015年度は休講
哲学（現代哲学）Ⅱ	2010年度以前と2015年度以降入学生入学生が履修できます。—— ※2015年度は休講
西洋哲学	2011年度以降入学生が履修できます。 ※2010年度以前入学生は「哲学Ⅰ」で履修してください。
東洋哲学	2011年度以降入学生が履修できます。 ※2010年度以前入学生は「哲学Ⅱ」で履修してください。
哲学Ⅰ	2010年度以前入学生が履修できます。 ただし、2005年度に「西洋哲学」、2006～2010年度に「哲学Ⅰ」の既修得者は履修できません。
哲学Ⅱ	2010年度以前入学生が履修できます。 ただし、2005年度に「東洋哲学」、2006～2010年度に「哲学Ⅱ」の既修得者は履修できません。
現代の世界	旧：現代史Ⅰ・現代史学Ⅰの既修得者は履修できません。
現代の日本	旧：現代史Ⅱ・現代史学Ⅱの既修得者は履修できません。
基礎統計数学Ⅰ・Ⅱ	2010年度以前入学者で、2010年度以前に「数学Ⅰ・Ⅱ」、「統計学Ⅰ・Ⅱ」既修得者は履修できません。
健康科学概論Ⅰ・Ⅱ	健康・スポーツ科学概論Ⅰ・Ⅱの既修得者は履修できません。 2014年度入学生は履修登録可能で、基礎教養科目です。 2013年度以前入学生は、教職課程のみ履修登録可能で、履修制限外科目です。
スポーツ科学概論	2013年度以前入学生は、教職課程のみ履修登録可能で、履修制限外科目です。
スポーツ	2013年度以前入学生は、教職課程のみ履修登録可能で、履修制限外科目です。
久留米学（歴史と環境）	2013年度入学生以前は、履修制限外科目であり、休講です。
久留米学（文化と社会）	2013年度入学生以前は、履修制限外科目であり、休講です。
久留米・筑後体験演習	2013年度入学生以前は、履修制限外科目であり、休講です。
社会学	2010年度入学生が単位修得した場合は「基礎教養」、2011年度以降は「ビジネス教養」となります。
社会学Ⅰ・Ⅱ	2010年度以前「社会学Ⅰ（森）・Ⅱ（森）」既修得者は履修できません。
法学	2010年度入学生が単位修得した場合は「基礎教養」、2011年度以降は「ビジネス教養」となります。
論理学Ⅰ	2005年度に「論理学」、2006～2010年度に「論理学Ⅰ」の既修得者は履修できません。
心理学	2011年度以降入学生が履修できます。

《学修ガイドブック4 2ページ》

2015 年度開講科目	履 修 条 件
文化人類学 I	2010 年度以前入学生で 2005 年度に「文化人類学」、2006～2010 年度に「文化人類学 I」の既修得者は履修できません。
人文地理学 I (a) ・ II (a)	方大年先生の担当科目のみ。Web 履修登録(先着順)で各クラス 110 名まで。 ※平岡昭利先生の同名称科目は履修制限はありません。
日本文学	2011 年度以降入学生が履修できます。
西洋文学	2011 年度以降入学生が履修できます。受講生を 100 名程度に制限し、制限人数を超過した場合は、抽選をおこないます。
地学 I	2010 年度以前入学生で 2005 年度に「地学」、2006～2010 年度に「地学 I」の既修得者は履修できません。
生物学	2011 年度以降入学生が履修できます。
美術 I	2011 年度以降入学生が履修できます。 2010 年度以前入学生で 2005 年度に「美術」、2006～2010 年度に「美術 I」の既修得者は履修できません。
工芸 I	2010 年度以前入学生で、3 年次以降に履修できます。 2010 年度以前入学生で 2005 年度に「工芸」、2006～2010 年度に「工芸 I」の既修得者は履修できません。
工芸 II	2010 年度以前入学生で、3 年次以降に履修できます。
工芸とデザイン I ・ II	2011 年度以降入学生で、3 年次以降に履修できます。
環境とビジネス I ・ II	2010 年度以前入学生が履修できます。 ※「環境科学 I ・ II」既修得者でも履修可能です。
ビジネス心理学	2011 年度以降入学生が履修できます。
ビジネス心理学 I ・ II	2010 年度以前入学生が履修できます。 ※「心理学 I ・ II」既修得者は履修できません。
日本史学	2013 2011 年度以降入学生が履修できます。 ※2010 年度以前入学生は「日本史学 I / II」
中国史学	2011 年度以降入学生が履修できます。
朝鮮史学	2011 年度以降入学生が履修できます。
西洋史学 I	2010 年度以前入学生で 2005 年度に「西洋史学」、2006～2010 年度に「西欧史学 I」の既修得者は履修できません。
東アジア文化論 I ・ II	2010 年度以前「東アジア文化論 I ・ II」既修得者は履修できません。
ビジネス倫理学 I ・ II	2010 年度以前入学生が履修できます。 ※2010 年度以前「倫理学 I ・ II」既修得者は履修できません。
人間関係トレーニング入門	(a) ～ (f) クラスが履修でき、Web 履修登録(先着順)で各クラス 110 名まで。
人間関係トレーニング応用	(a)、(b) クラスがあり、Web 履修登録(先着順)で各クラス 50 名まで。
大学とキャリア	2011 年度以降入学生で履修できます。ただし、旧「キャリアプラン入門」の既修得者は履修できません。 (a) ～ (j) (a) ～ (e)、(g) クラスが履修でき、Web 履修登録(先着順)で各クラス 130 名まで。 1 年生のみ受講可(2 年生以上は受講不可)
社会とキャリア	2011 年度以降入学生が履修できます。
インターンシップ	2 年生・3 年生が履修できます(原則、4 年生は受講不可)
キャリア・フィールドワーク	2 年生以上が履修できます。Web 履修登録は先着 75 名です。2013 年度以前に「キャリア・フィールドワーク(2 単位)」既修得者は履修登録できません。
キャリア・プロジェクト	3 年生のみ履修できます(原則、4 年生は受講不可) Web 履修登録は先着 50 名です。

《学修ガイドブック43ページ》

2015年度開講科目	履修条件
地域人材育成実習演習	2011年度以降入学生は「他学部関連科目」として卒業要件に含み、履修制限外で登録できます。 2010年度以前入学生は履修できません。 ※2015年度休講
日本国憲法	日本国憲法は教職希望者のみ履修できます。履修制限外科目です。 2010年度以前「法学Ⅱ（日本国憲法）」既修得者は履修できません。
留学生日本語Ⅰ・Ⅱ	留学生のみ対象。その他の者は履修できません。 留学生日本語Ⅰ・Ⅱは、プレイスメントテストを受験してください。
日本の歴史文化Ⅰ・Ⅱ	留学生のみ対象。その他の者は履修できません。
日本の政治経済Ⅰ・Ⅱ	留学生のみ対象。その他の者は履修できません。
日本の文化と経営Ⅰ・Ⅱ	留学生のみ対象。その他の者は履修できません。
情報処理入門	5名の教員が担当していますので、指定されたクラスの時間帯で履修してください。（2015年度入学生）
情報処理入門※単位未修者	2009年～ 2012 2014年度入学生で単位未修得の者は、1年生時のクラスで再履修してください。
情報処理入門Ⅰ・Ⅱ	2008年度以前入学生は、各入門Ⅰ・Ⅱで再履修してください。
簿記原理未修	2年生以上で2008年度以降入学生の単位未修得者は、「簿記原理未修」で再履修してください。
簿記原理未修/Ⅰ・Ⅱ	2年生以上で2007年度入学生以前の単位未修得者は、「簿記原理未修Ⅰ・Ⅱ」で再履修してください。
商学入門Ⅰ・Ⅱ（ウ）	再履修（2009～2014年度入学生）、他学部の場合は（ウ）のクラスで受講してください。
経営学入門Ⅰ・Ⅱ（ウ）	再履修（2009～2014年度入学生）、他学部の場合は（ウ）のクラスで受講してください。
経済学入門Ⅰ・Ⅱ ※単位未修得者	2009年～2014年度入学生で単位未修得の者は、1年生時のクラスで再履修してください。
会計学入門Ⅰ・Ⅱ ※単位未修得者	2009年～ 2013 2014年度入学生で単位未修得の者は、（ウ）のクラスで再履修してください。
各入門Ⅰ・Ⅱ （商学・経営・会計・経済）	2008年度以前入学生は、各入門Ⅰ・Ⅱで再履修してください。
税務会計論Ⅰ・Ⅱ	税務会計論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
工業簿記論Ⅰ・Ⅱ	工業簿記論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
管理会計論Ⅰ・Ⅱ	管理会計論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
実践会計論Ⅰ・Ⅱ	実践会計論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
福祉マネジメント論Ⅰ・Ⅱ	福祉マネジメント論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
ビジネス実務総論Ⅰ・Ⅱ	2007年度以前入学生は、 ビジネス実務総論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
ビジネス実務演習	受講希望者が多い時は制限（35名程度）し、選考をおこなう場合があります。
会計監査論Ⅰ・Ⅱ	会計監査論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
財務諸表論Ⅰ・Ⅱ	財務諸表論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
経営診断論Ⅰ・Ⅱ	経営診断論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。

《学修ガイドブック 4 4 ページ》

2015 年度開講科目	履 修 条 件
保険産業論Ⅰ・Ⅱ	保険産業論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
保険システム論Ⅰ・Ⅱ	保険論Ⅰ・Ⅱの修得者は履修できません。 2007年度以前入学生は、 保険システム論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
マーケティング論Ⅰ・Ⅱ	マーケティング論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
地域マーケティング論Ⅱ	地域マーケティング論Ⅰを履修または修得していることが望ましいです。
国際マーケティング論Ⅰ・Ⅱ	国際マーケティング論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
証券市場論Ⅱ	証券市場論Ⅰを修得していることが条件です。
経営史Ⅱ	経営史Ⅰを履修または修得していることが条件です。
経営組織論Ⅰ・Ⅱ	経営組織論Ⅰを履修または修得していることが条件です。 ※2015年度休講
経営戦略論Ⅰ・Ⅱ	経営戦略論Ⅰ・Ⅱを同時履修してください。
経営管理論Ⅱ	経営管理論Ⅰを履修または修得していることが条件です。
経営統計論Ⅱ	経営統計論Ⅰを履修または修得していることが条件です。
オペレーションズ・リサーチⅡ	オペレーションズ・リサーチⅠを履修または修得していることが条件です。
中級簿記A 中級簿記AⅠ	2010年度までに会社簿記論を修得した人は履修できません。
中級簿記A・B 中級簿記AⅠ・AⅡ 中級簿記BⅠ・BⅡ	中級簿記AとBは両方履修登録してください。 中級簿記AⅠ・AⅡとBⅠ・BⅡは4科目履修してください。
上級簿記A・B 上級簿記AⅠ・AⅡ 上級簿記BⅠ・BⅡ	上級簿記AとBは両方履修登録してください。 上級簿記AⅠ・AⅡとBⅠ・BⅡは4科目履修してください。 上級簿記AとBは2010年度までに上級簿記論を修得した人も履修できません。 上級簿記AⅠ・AⅡとBⅠ・BⅡは2010年度までに上級簿記論を修得した人も履修できます。
上級簿記C・D 上級簿記CⅠ・CⅡ 上級簿記DⅠ・DⅡ	上級簿記C・Dは両方履修登録してください。 上級簿記CⅠ・CⅡとDⅠ・DⅡは4科目履修してください。 上級簿記C・Dは2010年度までに上級簿記論を修得した人も履修できません。 上級簿記CⅠ・CⅡとDⅠ・DⅡは2010年度までに上級簿記論を修得した人も履修できます。
マルチメディア論Ⅰ・Ⅱ	ⅠとⅡ同時に履修登録することが望ましい。
経営データ解析	受講者多数の場合、抽選等の措置をおこないます。 ※2015年度休講
コンピュータデザイン	受講者多数の場合、抽選等の措置をおこないます。
コンピュータ会計論Ⅰ・Ⅱ	受講者多数の場合、抽選等の措置をおこないます。

《学修ガイドブック46ページ》

ドイツ語Ⅰ・フランス語Ⅰ・中国語Ⅰ・韓国語Ⅰ（基礎外国語科目）：プレースメントテストはありません（中国語と韓国語にあるクラス指定はあくまで目安です）。よって、ゼミオリエンテーション時に履修届に埋めてください。なお、科目名は「〇〇語Ⅰ（前期）（クラス名）」、「〇〇語Ⅰ（後期）（クラス名）」

とし、前期と後期を必ずペアで登録してください。

（→『教務資料4-2』または本書内「1年次生の履修登録について」参照）

留学生日本語Ⅰ（基礎外国語科目・留学生のみ）：4月1日のプレースメントテストを受け、4月3日に発表される結果（初級・中級・上級？）を確認してください。その上で、ゼミオリエンテーション時に履修届に埋めてください。なお、日本語科目の履修方法はやや複雑なので、不明な点は留学生オリエンテーション（4月1日）や教務課で確認してください。

（→『教務資料4-2』参照）（→『学修ガイドブック』P52参照）

教養科目：ゼミオリエンテーションで1年次主要科目と外国語科目を埋めた後で、Web履修（4月4日）までに、基礎教養科目・ビジネス教養科目・（「大学とキャリア」以外の）キャリア教育科目を、履修届の空いているコマに埋めましょう。合計48単位の範囲でできる限り埋めましょう。

（→本書内「普通教育科目（教養・外国語・情報科目）開講科目表」参照）

その他の科目：教職課程科目・図書館司書課程科目については、4月1日の説明会を聞いた上で、資格（販売士など）関連科目については自分の関心に応じて、それぞれWeb履修（4月4日）までに必要な科目を履修届に埋めましょう。卒業に必要な単位には算入されませんが、48単位を超えて履修することができます。

（→『教務資料2』と本書内「その他の科目開講科目表」参照）

Web履修（本番）の前に・・・

『教務資料2,3』にある注意事項をしっかりと読んで、履修届に間違いがないか、よく確かめましょう。また、その中で指定されている『学修ガイドブック』の箇所も、しっかりと目を通しておきましょう。皆さんにとって有益な情報が含まれているかもしれません。

Web履修の前日までに、履修する科目を全部決めておきましょう。Web履修当日に迷いながら決める人もまれに見かけますが、登録ミスのもととなります。

Web履修について

Web履修：4月4日、指定された時間と場所に、履修届・筆記用具・学修ガイドブック・時間割を持って集合し、履修届を見ながらWeb登録を行います。なお、中国語と韓国語は先着順のため、その場で変更する可能性もあります。

（→『教務資料1』と『平成27年度Web履修登録について』参照）

履修届提出：4月8日、履修届を提出し、引き換えに授業時間割確認表を受け取ります。確認表は必ず受け取って、内容を確認してください。誤りがなければ、履修登録は完了です。

（→『教務資料1』参照）

1年Web履修変更：新入生のみ、Web履修の内容を変更することができます。変更が必要な人は、4月15日～21日に、Web履修登録会場か教務課で修正登録してください。変更した人のみ、4月23日に教務課で履修登録確認表修正分を受け取り、履修登録は完了です。

（→『教務資料1』と『平成2627年度4月履修登録変更時間割表』参照）

最後に一言

商学部のカリキュラムや卒業要件は、入学年次によって微妙に異なります。先輩のアドバイスが必ずしも自分の学年には当てはまらない場合があるので、気をつけましょう。

《学修ガイドブック48ページ》

《英語Iコア再履修クラス》(20142015年度入学生)

英語Iコア(前期)の単位が未修得の人は、後期に開講される“(前期)再履修”を履修してください。

- ※ 英語Iコア(初級)(前期)または(中級)(前期)→各級の「英語Iコア(前期)再履修(後期)」と各級の「英語Iコア(後期)」を同時履修。
- ※ 英語Iコア(上級)→「英語Iコア(中級)(前期)再履修」と「Iコア(中級)(後期)」に履修変更をして、同時履修。
- ※ 後期の単位を落とした人は、翌年の前期に開講される“(後期)再履修”を履修。

講義名	担当教員
	後期(曜日・時限)
英語コア(初級)(前期)再履修(ア)	岩崎(月1) / 山本(木5)
英語コア(中級)(前期)再履修(ア)	三角(月2) / 石井(水3)
英語コア(中級)(前期)再履修(イ)	島村(火2) / 谷川(金3)
英語コア(中級)(前期)再履修(ウ)	大場(火3) / 藤原(金5)
英語コア(中級)(前期)再履修(エ)	宮本(水4) / 藤原(木5)
英語コア(中級)(前期)再履修(オ)	島村(火2) / 谷川(金3)

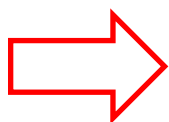
《学修ガイドブック49ページ》

《英語スピークン・インタラクション (SI)》

英会話授業のスピークン・インタラクションは、英語プレースメントテストの結果、中級か上級の判定を受けた人は、英語 I を履修しながら、SI-1・2を履修できます。上級の判定を受け

一英語を選択する場合は必ず英語プレースメントテストの結果により「英語I」の初級、中級を履修する。
一「英語I」履修者は2名の制限があり、1回ずつ受講する[前期・後期]。
一「英語I」で履修した科目は「英語I」の同じ級を履修することが可能。
一英語スピークン・インタラクションは、会話力の養成を主目的とし、1から6まで各レベルあり。
一SIは1年次から開始し、英語Iの結果、「英語I」中級以上を履修中であれば、SI-1から履修開始し、順にSI-6まで履修可能。結果「英語I」の上級に配置された場合は、SI-5以降は「英語I」中級を履修する必要がある。
一「英語インテグレーション」(各学期4単位)は、総合的に総合力を高める目的の2科目で、週4回の授業(1コマ)から成る。「英語I」上級を履修した者は無条件に、中級修了者は面接試験に合格すれば履修できる。後期履修には前期の4単位修得が必要。
一英語I、英語IIやSI科目では、配置されたレベルと実際の能力や自信のレベルが合わない受講者を、面接などを経て、上下のレベルへの変更を勧めることもある。

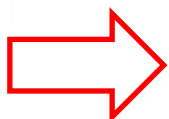
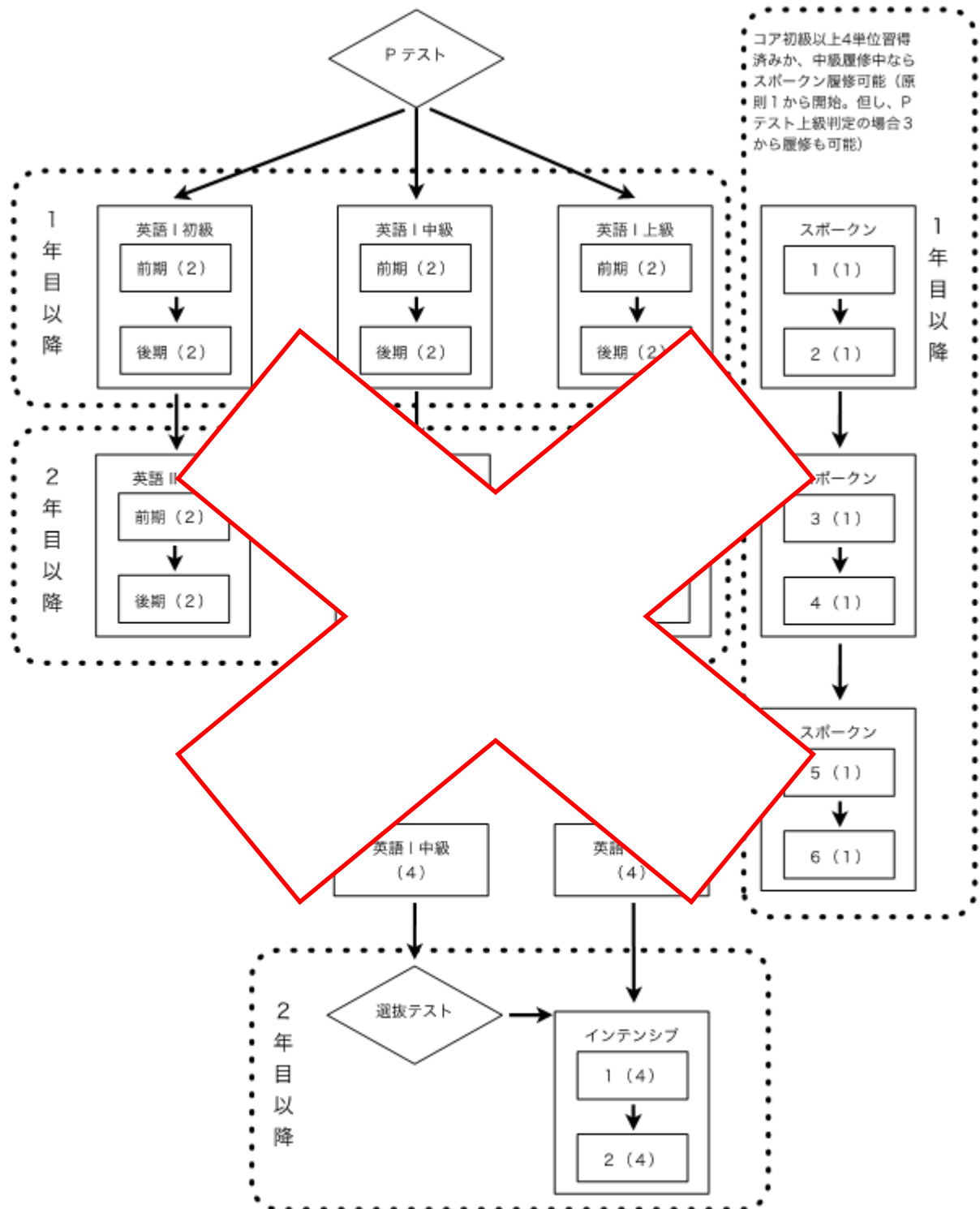
た人は、英語 I を履修しながら、SI-3・4を履修できます。前期・後期(各1単位)共に履修してください。いずれも希望のクラスで登録できますが、人数制限があり、先着順です。



「学修ガイドブック」P79を参照すること

《学修ガイドブック50ページ》

商学部 英語科目 履修の流れ (外国語教育研究所英語部門作成)



「学修ガイドブック」P82を参照すること

3. 教養科目の履修登録について

各自の学問的興味や問題意識に応じて科目を選択して登録してください。なお、科目の登録にあたっては、履修条件がある科目がありますので、各授業概要等を参照してください。

《大学とキャリア》

キャリア教育科目の「大学とキャリア」（必修科目ではありません）を履修希望する人は、Web 履修登録で先着順（各クラス 130 名まで）となります。下記の76クラスの中から選択してください。

学籍番号（クラス）	科目名	担当者名・曜日時限
A・B・C・D・E・F G・H・I・J・K ※Web 履修登録で先着順 です。（各クラス 130 名） ※ (f)(g)(j) は 履修できません。	大学とキャリア (a)	酒井佳代 ・月 1（前期）
	大学とキャリア (b)	酒井佳代 ・火 1（前期）
	大学とキャリア (c)	酒井佳代 ・水 1（前期）
	大学とキャリア (d)	酒井佳代 ・木 1（前期）
	大学とキャリア (e)	酒井佳代 ・金 1（前期）
	大学とキャリア (f)	※履修できません。
	大学とキャリア (g)	※履修できません。 武富祐子 ・月 1（前期）
	大学とキャリア (h)	伊佐 淳 ・水 1（後期） ※履修できません。
	大学とキャリア (i)	松石 達彦 ・火 1（後期） ※履修できません。
	大学とキャリア (j)	※履修できません。

《学修ガイドブック5 4ページ》

4. 専門科目の履修登録について

商学部では、一通り広範囲にわたる学修をした上でより専門的な内容に進んでもらうために、1年次において各学問的領域の基本となる科目を必修科目と選択必修科目として配置しています。必修科目は当然ですが、選択必修科目を他の科目より優先して登録してください。また「演習Ⅰ」は全員登録してください。

《必修科目》

簿記原理は、下記の指定されたクラスを履修登録してください。(前期 火3・水3)

高校時代に簿記を正規の授業で受けたことがある人は、「簿記原理(S)」を登録してください。

学籍番号	授業クラス	担当教員
215CA01～215CF13	(ア) 前期 火3・水3	浦田 隆広
215CF14～215CK25	(イ) 前期 火3・水3	由井 敏範
※簿記受講経験者	(S) 前期 火3・水3	杉野 博貴

《選択必修科目》

商学入門Ⅰ・Ⅱ(前期・後期 木2)、経営学入門Ⅰ・Ⅱ(前期・後期 水2)、会計学入門Ⅰ・Ⅱ(前期・後期 火3・水3)、経済学入門Ⅰ・Ⅱ(前期・後期 月3)は、それぞれ下記の指定クラスを履修登録してください。

学籍番号	科目名	授業クラス(共通)	担当者
215CA01～215CF13	商学入門Ⅰ・Ⅱ(ア)	前期/後期・木2	金 亨洙・金 瑠 塚崎 公義 加藤 淳一・ 野田 秋雄・真部 和義 ・高橋宏幸
215CF14～215CK25	商学入門Ⅰ・Ⅱ(イ)	前期/後期・木2	

学籍番号	科目名	授業クラス(共通)	担当者
215CA01～215CF13	経営学入門Ⅰ・Ⅱ(ア)	前期/後期・水2	穴澤務 ・伊藤 祐 奥井秀樹・杉本英二・谷 口 豊・福永文美夫・宮 本琢也
215CF14～215CK25	経営学入門Ⅰ・Ⅱ(イ)	前期/後期・水2	

学籍番号	科目名	授業クラス(共通)	担当者
215CA01～215CF13	会計学入門Ⅰ・Ⅱ(ア)	前期/火3・水3 後期/火3・水3	異島 須賀子・浦田 隆広 高栢 真一・杉野 博貴 田坂 公・由井 敏範
215CF14～215CK25	会計学入門Ⅰ・Ⅱ(イ)	前期/火3・水3 後期/火3・水3	

学籍番号	科目名	曜日・時限	担当者
215CA01～215CK25	経済学入門Ⅰ・Ⅱ	前期/後期・月3	塚崎 公義